



未来へ、君へ。
Keiai University

2025年度入試用



総合型選抜・学校推薦型選抜 志願者向け

志望理由書（志望理由欄、学修計画欄） 書き方ポイント

敬愛大学の専願型入試

★各選抜の詳細は、「入試ガイド・入学試験要項」でご確認ください。

専願型(総合型のみ一部併願可)
>>勉強と様々な活動の実績をアピール

学校推薦型 選抜

- ・公募推薦
- ・指定校推薦
- ・系列校推薦

推薦書、調査書、(小論文)、
志望理由書をもとに**面接**を行って選
抜します。

総合型選抜

- ・一般
- ・文化、スポーツ
- ・資格、探究

調査書、小論文、**志望理由書**をもとに、
面接を行って選抜します。

○ポイント1

学校推薦型選抜と総合型選抜
では、**出願時に志望理由書を
提出**

○ポイント2

面接の中(最初)で
**学修計画についての
プレゼンテーション**を実施
(2~3分)

敬愛大学における学びへの理解を深めましょう

〔参考箇所〕

- (1) アドミッション・ポリシー（入試要項やホームページで）
- (2) パンフレット、リーフレット
- (3) ホームページ
 - (A) 学部・学科ページ：教育方針、学科・コース、（専攻）紹介
 - (B) 「**敬愛人**」サイト：**先輩の取り組みを紹介する特設サイト**
(<https://keiaijin.u-keiai.ac.jp/>)

● 上記の〔参考箇所〕を見て分からないことがあれば、オープンキャンパスの「**個別相談**」などで、**質問**すると良いでしょう。※Eメールや電話でも結構です。

志望理由

欄を拡大

(様式②-1)

Ⅶ 出願用提出書類

2025年度 敬愛大学入学試験志願者用

志望理由書1

(学修計画・活動報告を含む)

※印は記入しないでください

※受験番号
経済学部
国際学部
教育学部
情報マネジメント学部
志望学部○印をつけてください。

試験区分 (該当のものに○をつけてください)		該当のものに□をつけてください。
総合型選抜	期	☐ 一般 ☐ 文化 ☐ スポーツ ☐ 資格 ☐ 探究
学校推薦型選抜 (指定校)	期	☐ チャレンジ併願枠 (教育学部1～3期のみ)
学校推薦型選抜 (系列校)	期	
学校推薦型選抜 (公募)	期	

フリガナ		性別	男 ・ 女
氏 名		出身校名	

1. 敬愛大学および受験学部への志望理由 (アドミッション・ポリシー [P1～P3]に関連付けて) を記入してください。
※チャレンジ併願枠 (教育学部1～3期のみ) 志願者は、その理由も記入してください。

志望理由欄

1. 敬愛大学および受験学部への志望理由 (アドミッション・ポリシー [P1～P3]に関連付けて) を記入してください。
※チャレンジ併願枠 (教育学部1～3期のみ) 志願者は、その理由も記入してください。

2. あなたが現時点で思い描いている将来 (卒業後) のビジョンに向けて、入学後の学修計画を、
1～4年次の学年ごとに記入してください。

(1) 志望理由では、「**敬愛大学への志望理由**」
「**受験学部への志望理由**」の2つが求められます。 必ず両方を含めましょう。

(2) **アドミッション・ポリシー** (入試要項P1～3、入試ガイドP17～18) では、入学者の受入方針として、大学が目指す人材育成であり、大学での学びを通じて「将来どのような人材になれるのか」が分かります。

「学修計画」欄

- いま思い描いている大学卒業後のビジョンを踏まえ、敬愛大学入学後にどのようなことをどのように学びたいかをまとめるもの。

- 大学生の4年間は長いようで短い。
- 自分で決めること(自由)が増える。



- 有意義な学生生活を送るためには、**事前の計画**が大事
⇒**学修計画**の作成

2025年度 敬愛大学入学試験志願者用

志望理由書1

(学修計画・活動報告を含む)

※印は記入しないでください

※受験番号	
経済学部	
国際学部	
教育学部	
情報マネジメント学部	

志望学部○印をつけてください。

試験区分 (該当のものに○をつけてください)		該当のものに☑をつけてください。
総合型選抜	期	☐ 一般 ☐ 文化 ☐ スポーツ ☐ 資格 ☐ 探究 ☐ チャレンジ併願枠 (教育学部1～3期のみ)
学校推薦型選抜 (指定校)	期	
学校推薦型選抜 (系列校)	期	
学校推薦型選抜 (公募)	期	

フリガナ		性 別	男 ・ 女
氏 名		出身校名	

- 敬愛大学および受験学部への志望理由 (アドミッション・ポリシー [P1～P3]に関連付けて)を記入してください。
※チャレンジ併願枠 (教育学部1～3期のみ) 志願者は、その理由も記入してください。

- あなたが現時点で思い描いている将来 (卒業後) のビジョンに向けて、入学後の学修計画を、1～4年次の学年ごとに記入してください。

学修計画欄

「学修計画」欄の内容(1-1)

2. あなたが現時点で思い描いている将来（卒業後）のビジョンに向けて、入学後の学修計画を、1～4年次の学年ごとに記入してください。

①まず、志望学部で**どのようなことを学びたいのか**、敬愛大学での学びの内容を深めたうえで、考えをまとめて学修目標を立てます。

●目標が複数あるときは、一旦箇条書きしてみて、考えを整理すると良いでしょう。

「学修計画」欄の内容(1-2)

2. あなたが現時点で思い描いている将来（卒業後）のビジョンに向けて、入学後の学修計画を、1～4年次の学年ごとに記入してください。

②志望学部での学修目標を定めたら、それをどのようにして達成するか、計画をたてます。

[注意1] 学修目標が複数ある時は、それぞれに学修計画をたててください。

[注意2] 1年～4年それぞれに分けて、学修計画を立ててください。

●ポイント～学修目標に対して、どのように取り組んで行くか（**作戦**）●

- ✓ 学修目標の中で「**キーワードは何か**」を意識すると、計画を立てやすくなります。
- ✓ どういう順序（重要度や時期等）で取り組めば目標により近づけるか考えましょう。
- ✓ 学年ごとの特徴も、頭に入れておきましょう。

学修計画書の内容(2)

2. あなたが現時点で思い描いている将来（卒業後）のビジョンに向けて、入学後の学修計画を、1～4年次の学年ごとに記入してください。

③大学卒業後に、どのような進路に進みたいと思っているかを書いてください。

- **どんな仕事をしたいか、どんなことをしたいか。**
- **教員を目指す方**は、学修計画を基に大学生活を送ることで、どのような教員像を目指すかを書いてください。
- 大学入学後に学習するなかで、考えが変わる可能性もあります。そのため、**今考えていること**で結構です。言い換えれば、入試では、今の時点の状況に基づいて**計画を立てるスキルを持っているのか**がチェックポイントになります。
- 一言に「就職希望」といっても、いろいろな職業があります。
- 現時点で**どういう職業（仕事）を希望しているのか？**
誰に、何を、どのように貢献したいのかを具体的に書いてください。
- 業種・職種（職業）についてわからない時は**調べましょう**。

記入上の注意点

- 字は濃く（基本的にボールペン等で記入する＝鉛筆では記入しない）、**丁寧に**。→雑な字だと面接委員の印象が低下します
- 行の高さに合わせて、**適切な大きさ**で。
- 「です、ます」または「である」のどちらかで統一を。
- 記入欄は、**できるだけ埋める**。
- 下書きを終えたら、先生や周りの方（**自分以外**）に**読んでもらって**、自分の考えどおりに理解してもらえたかを確認する。

面接時のプレゼンテーションについて

- 個別面接の最初に、**2～3分**でああなたの学修計画を説明（プレゼンテーション）してもらいます。
- ①どのようなことを、どういうことを学びたいか、②入学後に何にどのように取り組んでいくか、③大学卒業後のビジョン（希望する就職分野・職種等）を、**口頭で**説明してください。
- 志望理由書は**提出する前にコピーを取って保管し**、提出内容の確認と理解をして、**内容をよく頭に入れて**おいてください。
- 面接委員の先生は、提出された志望理由書を見ながら説明を聞きます。
- 説明の後に関連する質問や志望動機、高校時代に頑張ったことなどについての質問をします。